

一般講演プログラム

講演 12 分, 討論 3 分 (1 鈴 10 分, 2 鈴 12 分, 3 鈴 15 分)

3 月 19 日(木) 午前の部(10:00~12:00) A 会場 (講堂)

- 10:00 **A201** ブラシノステロイド類の構造活性相関とインシリコドッキングによる受容体リガンド相互作用の解析
杉浦愛理¹, 横井大洋¹, 瀧本征佑¹, 渡辺文太², ○中川好秋¹, 宮川恒¹ (¹京大院・農, ²京大化研)
- 10:15 **A202** 種子の二次休眠を打破するアブシジン酸受容体アンタゴニスト
○三村尚毅¹, 朝比奈尚紀², 岡本昌憲³, 大西利幸^{1,4}, 轟泰司^{1,4} (¹静大院農, ²静大農, ³鳥取大乾燥地研, ⁴静大グリーン研)
- 10:30 **A203** ストリゴラクトン受容体阻害剤の探索
○間下大樹志¹, 中村英光¹, 浅見忠男^{1,2} (¹東大院・農生科, ²JST/CREST)
- 10:45 **A204** 新規殺菌剤イソフェタミド (ケンジャ®) に関する研究
～第 4 報 イソフェタミドの創製とその生物活性
○中村裕治, 三谷滋, 佃晋太郎 (石原産業)
- 11:00 **A205** 求電子的トリフルオロメチルチオ化試薬を用いた合成研究
○高田大裕, 有森貞幸, 柴田哲男 (名工大院・工)
- 11:15 **A206** 有機触媒を用いた不斉トリフルオロメチル化反応による抗肥満薬 HSD-016 の合成法開発
○安田吉将, 大楠賢, 柴田哲男 (名工大院工)
- 11:30 **A207** イソキサゾールへの求核的ジフルオロメチル化反応
Wang Xin, 徳永恵津子, ○柴田哲男 (名工大)
- 11:45 **A208** 水溶性フッ素化試薬 Me-NFSI を用いたフッ素化反応の開発
○福土和伸, 鈴木悟, 加茂智浩, 徳永恵津子, 柴田哲男 (名工大院・工)
-

3月19日(木) 午前の部(10:00~11:30) B会場 (B101)

- 10:00 **B201** イネ病害抵抗誘導性アシルスペルミジンの構造展開
○山岸卓矢¹, 岩川純也¹, 山野博之¹, 彦坂政志¹, 岡田憲典², 浅見忠男^{1,3}
(¹東大院農生科・応生化, ²東大・生物生産工学研究セ, ³JST/CREST)
- 10:15 **B202** イネ新規アシルスペルミジン類の病害抵抗性における機能解析
○岩川純也¹, 山野博之¹, 山岸卓矢¹, 彦坂政志¹, 中村英光¹, 前田哲², 森昌樹², 浅見忠男¹ (¹東大院農生科・応生化, ²農業生物資源研究所)
- 10:30 **B203** β -マンノシドを有する生物活性アシルテトラミン酸類の合成研究
○矢島新, 川尻晃裕, 森綾香, 勝田亮, 額田恭郎 (東農大・応生科)
- 10:45 **B204** 7位に 3-fluorophenyl 基を持つ(+)-dihydroguaiaretic acid 誘導体の *Alternaria* 属に対する抗かび活性
○中崎翔子¹, 長谷部綾香¹, 西脇寿¹, 秋山浩一², 山内聡¹ (¹愛媛大・農,
²愛媛大・総合科学研究支援セ)
- 11:00 **B205** アズキ落葉病菌の拮抗放線菌が生産する抗菌物質の探索
○竹谷隆良, 川出洋, 夏目雅裕 (農工大院・農)
- 11:15 **B206** Ralfuranone 類は青枯病菌の運動性に関与する
○大西秀幸¹, 甲斐建次¹, 森友花², 木場章範², 大西浩平³, 曳地康史²
(¹ 阪府大院・生命環境, ²高知大・農, ³高知大・総研セ)
-

3月19日(木) 午後の部(13:30~17:00) B会場 (B101)

- 13:30 **B207** トランスクリプトームによるアレロケミカル誘導体化評価法の開発
○和佐野直也¹, 新藤充², 藤井義晴¹ (¹農工大・農, ²九大・先端)
- 13:45 **B208** リアルタイムアッセイ系を利用した殺虫剤の細胞毒性評価法の検討
○秋月岳 (農業生物資源研究所)
- 14:00 **B209** スミパイン MC の空中散布と殺線虫剤樹幹注入の部分的併用による松くい虫防除効果
○本山直樹¹, 孫立倉², 阿部豊³, 田畑勝洋⁴ (¹千葉大, ²ロイヤル・イ, ³日緑セ, ⁴岐阜森林文化ア)
- 14:15 **B210** 昆虫の変態に関わる受容体のリガンド化合物を検出できるレポーターアッセイ酵母の樹立
○松浦麻衣¹, 原島小夜子¹, 川西優喜¹, 中川好秋², 八木孝司¹
(¹大阪府大院・理, ²京大院・農)
- 14:30 **B211** イネいもち病菌マイコウイルス由来タンパク質の活性領域の特定
○木村優里¹, 浦山俊一¹, 福原敏行¹, 有江力², 寺岡徹², 森山裕充¹
(¹農工大院・細胞分子, ²農工大院・植物病理)
- 14:45 **B212** 摂食行動調節に関わるカイコドーパミン受容体 **BmDopR2** のアンタゴニストスクリーニングと *in vivo* 活性評価
○太田広人¹, 菅野暉子¹, 光増可奈子¹, 柳沼利信², 朝岡潔³, 林直孝⁴, 今井哲弥⁴, 森村茂¹, 新留琢郎¹ (¹熊本大院・自然科学, ²名古屋大院・生命農, ³生物研, ⁴OAT アグリオ)
- 15:00 **B213** 新規殺菌剤ピリオフェノン (プロパティ®) に関する研究 ~第6報 コムギうどん粉病に対する作用特性および圃場での効果
○小川宗和¹, 西村昭廣¹, 杉山周子¹, Dominique Laurentie² (¹石原産業中央研究所, ²ISK バイオサイエンス・ヨーロッパ N. V.)
- 15:15 **B214** ピリベンカルブの菌核病菌に対する防除特性及び作用特性
○尾崎剛一, 小野友慈, 長谷川恵介 (クミアイ化学工業)
- 15:30 **B215** *Trichoderma asperelloides* SKT-1 株と酢酸の混用・体系処理によるイネ種子伝染性病害に対する防除効果
○明星亘俊, 前川大輔, 尾崎剛一, 長谷川恵介 (クミアイ化学工業)
- 15:45 **B216** 新規除草剤フェンキノトリオンに関する研究(第3報) —水稻湛水直播栽培条件における特性—
○天野裕太, 藤平欣孝, 永松敦, 加藤敦士, 小林方美 (クミアイ化学工業)
- 16:00 **B217** 自殺発芽誘導による根寄生雑草ストライガ防除の有効性の検証
○ 杉本幸裕^{1,2}, 鮫島啓彰^{1,2}, 滝川浩郷^{1,2}, Abdel Gabar Babiker^{2,3}, 佐々木満^{1,2} (¹神戸大院・農, ²JST-JICA・SATREPS, ³スーダン科学技術大学)
-

- 16:15 **B218** シロイヌナズナ種子の高温発芽阻害を緩和するアブシジン酸類縁体

		○川崎優花 ¹ , 轟泰司 ^{1,2} (1 静大院農, 2 静大グリーン研)
16:30	B219	植物生長制御を目的としたカロテノイド酸化開裂酵素阻害剤の探索 ○小石原暉 ¹ , 浅見忠男 ^{1,2} (1 東大院・農生科, 2 JST/CREST)
16:45	B220	エンバク抗菌性成分アベナシンの他感作用 ○鶴嶋鉄 ¹ , 宮川恒 ² , Osbourn Anne E. ³ (1 阪南大・流通, 2 京大・農, 3 John Innes Centre・Metabolic Biology)

3月19日(木) 午前の部(10:00~12:00) C会場 (B104)

- 10:00 **C201** 模擬水田および実水田における各種除草剤の水中残留濃度の比較 (第2報)
-剤型比較-
○若曾根佳樹¹, 近藤圭¹, 奥野潤一², 中村直紀², 村岡哲郎², 飯島和昭¹, 佐藤清¹ (¹残留研, ²植調研)
- 10:15 **C202** 模擬水田および実水田における各種除草剤の水中残留濃度の比較 (第3報)
- 数理モデルによる逆解析 -
○近藤圭, 若曾根佳樹, 飯島和昭, 佐藤清 (残留研)
- 10:30 **C203** ガスバリアー性被覆資材による土壌くん蒸剤 MITC の大気環境負荷低減効果の実証
○野村誠¹, 市原勝¹, 小原裕三² (¹高知県農技セ, ²農環研)
- 10:45 **C204** ウリ科植物における残留性有機汚染物質の取り込みに影響を与える環境要因とそのメカニズム
勝手野乃香¹, 後藤純弥², 岩渕彩², 〇乾秀之^{1,2,3} (¹神戸大・農, ²神戸大院・農, ³神戸大・遺伝子)
- 11:00 **C205** 稲箱施用殺虫剤(フィプロニル及びイミダクロプリド)のアキアカネ類幼生に対する感受性
○大津和久, 大谷卓 (農環研)
- 11:15 **C206** 黒ボク土におけるガスバリアー性フィルム被覆による土壌くん蒸剤の大気中濃度低減効果
○山本幸洋¹, 原田浩司¹, 武田藍¹, 國友映理子¹, 塩見崇史², 小原裕三³ (¹千葉農林総研, ²数理計画, ³農環研)
- 11:30 **C207** 農薬モニタリング評価における河川調査方法の一考察
○内田成人, 土屋秀平, 浦井暖史, 北條敏彦 (エスコ)
- 11:45 **C208** 島根大学における農薬のリスク教育の事例報告 (3)
○巢山弘介¹, 山岸主門¹, 松本一郎², 岡本直之³, 島田萌実³, 堀江良子³ (¹島根大・生物資源科学, ²島根大・教育, ³島根大・法文)
-

3月19日(木) 午後の部(13:30~17:30) C会場 (B104)

- 13:30 **C209** 殺菌剤のリンゴ葉への付着について(第一報)ーリンゴ葉からの抽出法ー
○藪崎隆¹, 古谷昌義¹, 長島ひとみ¹, 島村裕二¹, 横澤志織², 笹脇彰徳²
(¹JA全農 営農・技術セ, ²長野県果樹試験場)
- 13:45 **C210** マンガンを指標としたマンゼブ簡易分析法の実用性評価
ー自然降雨条件下におけるカンキツ果実上での付着量推移ー
○正司和之, 松尾洋一, 田代暢哉(佐賀上場営農セ)
- 14:00 **C211** カップ法によるガスバリアー性フィルムの土壌くん蒸ガス透過の性能評価
○中島典行, 小原裕三(農環研)
- 14:15 **C212** 残留農薬簡易検査用イムノクロマトキットの開発
○足立香代¹, 大竹敏也², 岩佐精二³, 上野英二⁴, 三宅司郎⁵, 斉藤勲¹
(¹科学技術交流財団, ²愛知県農業総合試験場, ³豊橋技術科学大, ⁴愛知県衛生研究所, ⁵京都高度技術研究所)
- 14:30 **C213** 水稻の育苗箱施用剤使用ハウスでの後作葉菜類の農薬残留
○佐山玲, 篠田光江, 藤井直哉(秋田県農業試験場)
- 14:45 **C214** 新型固相カラムによるマトリックス除去効果とマトリックス効果の関係
○杉立久仁代¹, 坂真智子²(¹アジレント・テクノロジー, ²残留研)
- 15:00 **C215** キャリアーガスの違いによるキャピラリーGC分析結果への影響
○塚田勇輝, 渡辺高志(農林水産消費安全技術セ・化学課)
- 15:15 **C216** QuEChERS法を用いたLC/TOF-MSによる水産食品中のマラカイトグリーン
分析法の検討
○服部涼子, 後藤操, 赤松成基, 吉岡直樹, 川元達彦, 稲田忠明(兵庫県立健康生活科学研究所)
- 15:30 **C217** GC capillary columns in residue determination by CCSLC
○Thorsten Spitzer (Environmental, Industrial and Food Analysis)
- 15:45 **C218** 水稻用農薬を対象とした河川水中予測濃度の地域変動性の解析
○谷地俊二, 永井孝志, 岩崎亘典, 稲生圭哉, 横山淳史(農環研)
- 16:00 **C219** 施設栽培のコマツナの農薬残留に散水間隔が及ぼす影響
○望月証, 神頭武嗣(兵庫県立農林水産技術総合セ・農業技術セ)
- 16:15 **C220** 農薬の後作物残留リスク評価に関する研究
第5報 コマツナ中農薬濃度と水抽出された土壌中農薬濃度の関係
○元木裕¹, 岩船敬², 清家伸康¹, 大谷卓¹, 秋山嘉大²(¹農環研, ²農林水産消費安全技術セ)
- 16:30 **C221** 実水田における農薬の土壌残留分布と残留値の推計
○奥野潤一, 中村直紀, 小田中芳次, 村岡哲郎, 横山昌雄(植調研)
-

-
- 16:45 **C222** 農薬の後作物残留について（第2報）2005年から2013年に都府県で得られたデータの概略
○林裕美, 小山知生, 山本幸洋¹, 清家伸康², 清遠亜沙子³, 青木こずえ⁴, 板垣英祐⁵, 稲生栄子⁶, 上野華子⁷, 加藤剛⁸, 川戸直子⁹, 木村一郎¹⁰, 鈴木郁子¹¹, 田中昭人¹², 西川学¹³, 野崎律子¹⁴, 廣澤美幸¹⁴, 望月証¹⁵, 矢崎明美¹⁶, 矢吹芳教¹⁷, 吉村幸江¹⁸（東京農総研,¹千葉農林総研,²農環研,³高知農技セ（⁴現 高知農育セ）,⁵道総研中央農試,⁶宮城農園研,⁷熊本農研セ,⁸埼玉農総研, 京都農技セ（⁹現 京都南丹保）,¹⁰山口農総技セ,¹¹岐阜農技セ,¹²徳島農総技セ,¹³奈良農総セ,¹⁴栃木農試,¹⁵兵庫農総セ,¹⁶長野農試,¹⁷大阪環農総研,¹⁸愛知農総試）
- 17:00 **C223** 殺菌・殺虫剤キノメチオナートの新規製剤に関する研究
○藤松益男, 北山淳, 峠道明, 福地俊樹（アグロカネショウ）
- 17:15 **C224** 活性炭錠剤を用いた水田農薬の浸透及び流出軽減方法
○殷熙洙¹, 荒木広光², 渡邊栄喜¹, 馬場浩司¹, 高橋操²（¹農環研,²東京シンコール）
- 17:30 **C225** Novel technologies to enhance tomorrow's harvest
○大藤雅章（Mendel Biological Solutions, LLC）
-

3月20日(金) 午前の部(10:00~12:00) A会場(講堂)

- 10:00 **A301** Solanacol の光学活性体合成
○熊谷洋¹, 久世雅樹^{1,2}, 滝川浩郷^{1,2} (¹神戸大・農, ²神戸大院・農)
- 10:15 **A302** 16, 22-ジヒドロキシコレステロールの立体選択的合成
○渡辺文太¹, 水谷正治² (¹京大化研, ²神戸大院・農)
- 10:30 **A303** クチナシ防御物質と広食性ハスモンヨトウ幼虫に見られる攻防の分子機構
○志野真実子¹, 内藤裕彬¹, 齊藤準², 網干貴子³, 吉永直子¹, 西田律夫¹, 森直樹¹ (¹京大院・農, ²京工繊大院・工科, ³山形大院・農)
- 10:45 **A304** ヒナタイノコズチ葉における methyl (*E*)-2-hexenoate の生合成経路
○田母神繁¹, 野下浩二¹, 阿部誠¹, ガネシ・アグラワール², ランディープ・ラクワール³ (¹秋田県大・生物資源科学, ²RLABB, ³筑波大・生命環境科学)
- 11:00 **A305** 赤ビートから精製したベタニンを用いたベタラミン酸イミン誘導体の調製
○橋床泰之, 羽馬大輔, 大井辰哉, 橋本誠 (北大院・農)
- 11:15 **A306** イネのジャポニカ種およびインディカ種におけるファイトアレキシン蓄積の解析
○北野生薫¹, 西口沙也加¹, 吉本理子², 中島廣光², 藪田行哲², 上中弘典², 寺石政義³, 奥本裕³, 森直樹³, 石原亨² (¹鳥取大院農, ²鳥取大農, ³京大院農)
- 11:30 **A307** ネコブセンチュウの宿主根への誘引に関する生理活性物質の探索
吉田翔太郎, 西川博崇, 開出智美, 小川舞, ○近藤竜彦 (名大院・生命農学)
- 11:45 **A308** 化学農薬と生物農薬の共生について
和田哲夫 (アリストライフサイエンス)
-

3月20日(金) 午前の部(10:00~12:00) B会場 (B101)

- 10:00 **B301** フッ素置換基を有するイミダクロプリド類縁体の合成と構造活性相関解析
○岩本洋幸, 西脇寿, 長岡ひかる, 山内聡, 首藤義博 (愛媛大・農)
- 10:15 **B302** エチレン部位に種々の置換基を有するイミダクロプリド類縁体を用いた
ドッキングモデルの作成
○長岡ひかる¹, 西脇寿¹, 赤松美紀², 山内聡¹, 首藤義博¹
(¹愛媛大・農, ²京大院・農)
- 10:30 **B303** 新規殺菌剤トルプロカルブに関する研究 (第1報)-創出-
○明瀬智久¹, 安楽城夏子¹, 江崎竜太郎¹, 戸村直文¹, 森實邦彦²,
海老原耕一¹ (¹三井化学アグロ, ²三井化学)
- 10:45 **B304** 新規殺菌剤トルプロカルブに関する研究 (第2報)-作用機構-
○濱田崇宏¹, 麻薙峰子², 里澤智美³, 安楽城夏子¹, 番場伸一¹, 東村紀一¹,
明瀬智久¹, 平瀬寒月¹ (¹三井化学アグロ, ²科学技術振興機構, ³三井化学)
- 11:00 **B305** エクジステロイド生合成制御酵素 Noppera-bo をターゲットとした昆虫発育
制御剤候補化合物の探索
○丹羽隆介^{1,2}, 諸橋香奈¹, 塩谷天¹, 平野陽太¹, 小島宏建³, 岡部隆義³,
長野哲雄³, 小椋麻美⁴, 井上英史⁴, 藤川雄太⁴ (¹筑波大・生命環境, ²JST
さきがけ, ³東大・創薬オープンイノベーションセ, ⁴東京薬大・生命)
- 11:15 **B306** Imidazothiadiazole 型脱皮ホルモンアゴニストの構造活性相関
○横井大洋, 南沙紀, 中川好秋, 宮川恒 (京大院・農)
- 11:30 **B307** 1,4-ベンゾジオキサン環を有する幼若ホルモンアンタゴニストの合成探索
○山田直子¹, 粥川琢己², 前田慶¹, 篠田徹郎², 古田賢次郎¹ (¹島根大・生資
科, ²生物研)
- 11:45 **B308** 様々な昆虫の脱皮ホルモン受容体結合親和性におよぼすイミダゾール型化
合物の置換基効果
○石塚千遥, 南沙紀, 横井大洋, 中川好秋, 宮川恒 (京大院・農)
-

3月20日(金) 午後の部(13:30~16:45) B会場 (B101)

- 13:30 **B309** A portable rainfall/runoff simulator for assessment of herbicides and sediment transfer via surface runoff: A prelude to field scale study
○Frag Malhat^{1,2}, Hirozumi Watanabe¹, Piyanuch Jaikaew¹, Julien Boulange¹, Ayman Saber¹ (¹Tokyo University of Agriculture and Technology, ²Central Agricultural Pesticide Laboratory)
- 13:45 **B310** Year around simulation of fate and transport of nursery-box applied pesticide in rice paddy field
○Boulange Julien¹, Dang Quoc Thuyet², Piyanuch Jaikaew¹, Hirozumi Watanabe¹, Koichi Goka², Atsushi Kasai², Takehiko Hayashi² (¹Tokyo University of Agriculture and Technology, ²Tokyo University, ³National Institute for Environmental Studies)
- 14:00 **B311** Seasonal variation of environmental conditions and residues of atrazine and metolachlor in Japanese agricultural soil
○Piyanuch Jaikaew¹, Boulange Julien¹, Hirozumi Watanabe¹, Satoru Ishihara², Takashi Iwafune² and Yasuo Kitamura² (¹Tokyo University of Agriculture and Technology, ²Food and Agricultural Materials Inspection Center, ACIS)
- 14:15 **B312** 韓国水田用農薬の暴露評価のための水系モデルの適用
○孫庚愛¹, 殷熙洙², 金チャンソプ¹, 吉根煥¹, 任建宰¹, 任良彬¹ (¹韓国国立農業科学院, ²農環研)
- 14:30 **B313** イソキサズリン系除草剤フェノキサスルホン及びピロキサスルホンの水中動態
○池田光政, 堀田雄大, 宇佐美智巳 (クミアイ化学工業)
- 14:45 **B314** 殺菌剤ピリベンカルブの光分解に関する研究
○宇佐美智巳, 長谷部信行, 池田光政 (クミアイ化学工業)
- 15:00 **B315** メラミン分解菌 *Arthrobacter. spp* 及び *Nocardioides. sp. ATD6* によるシロマジン分解能の評価
○畠山誉史¹, 伊藤虹児^{1,2}, 高木和広^{1,2} (¹農環研, ²東農大)
- 15:15 **B316** *Rhodococcus koreensis* S1-1 株とキレート鉄を用いた土壤中エンドサルファンサルフェートの分解
○伊藤虹児^{1,2}, 岡田早苗¹, 高木和広^{1,2} (¹東農大院, ²農環研)
- 15:30 **B317** 新規殺ダニ剤ピフルブミド(NNI-0711)に関する研究(第5報):動物代謝
○泰永涼子, 吉實隆志, 正木隆男, 古谷敬, 元場一彦, 井上和美 (日本農薬)
- 15:45 **B318** アワヨトウ幼虫終齢におけるケルセチン代謝の変化
○網干貴子^{1,2}, 石田真大¹, 松下香織¹, 平野裕之介¹, 森直樹¹ (¹京大院農, ²山形大農)
-

16:00	B319	Effects of different temperature on the degradation pattern of azoxystrobin in andisol soil ○Indra Purnama ^{1,2} , Farag Malhat ¹ , Hirozumi Watanabe ¹ , Sri Noegrohati ² , Bambang Rusdiarso ² , Piyanuch Jaikaew ¹ (¹ Tokyo University of Agriculture and Technology, ² Gadjah Mada University, Indonesia)
16:15	B320	Improvements on predicting soil water content and dissipation of atrazine and metolachlor in Japanese agricultural soils by SPEC model Boulangé Julien ¹ , Dang Quoc Thuyet ¹ , Piyanuch Jaikaew ¹ , ○Hirozumi Watanabe ¹ , Satoru Ishihara ² , Takashi Iwafune ² , Yasuo Kitamura ² (¹ Tokyo University of Agriculture and Technology, ² Food and Agricultural Materials Inspection Center)

3月20日(金) 午前の部(10:00~11:45) C会場 (B104)

- 10:00 **C301** 新規除草剤フェンキノトリオンの作用機構
山本峻資¹, 大山美香², 岡崎亮², 種谷良貴¹, 藤岡智則¹, ○河合清¹ (¹クミアイ化学, ²ケイ・アイ研究所)
- 10:15 **C302** 新規除草剤フェンキノトリオンのイネに対する安全性(1)
○山本峻資, 藤岡智則, 種谷良貴, 池田光政, 河合清 (クミアイ化学)
- 10:30 **C303** 新規除草剤フェンキノトリオンのイネに対する安全性(2)
山本峻資, ○藤岡智則, 種谷良貴, 天野裕太, 河合清 (クミアイ化学)
- 10:45 **C304** 根寄生雑草選択的発芽阻害剤ノジリマイシンがヤセウツボ発芽初期過程の遺伝子発現に及ぼす影響
若林孝俊^{1,2}, 村中俊哉¹, 杉本幸裕^{3,4}, ○岡澤敦司^{1,4,5} (¹阪大院・工, ²JSPS, ³神戸大院・農, ⁴JST-JICA・SATREPS, ⁵阪府大院・生命環境)
- 11:00 **C305** Tolnifanide 耐性遺伝子の解析
○田中千尋¹, 吉田裕史¹, 八木貴史¹, 泉津弘佑², 宮川恒¹
(¹京大院・農, ²滋賀県大・環)
- 11:15 **C306** 新規 SDHI 剤 benzovindiflupyr のボスカリド耐性菌に対する阻害活性
○石井英夫^{1,2}, Hu Mengjun², Zhen Fan², Li Xingpeng², Schnabel Guido²
(¹農環研, ²米国クレムソン大)
- 11:30 **C307** トウモロコシごま葉枯病菌の浸透圧ストレス応答シグナル伝達系における推定リン酸基転移酵素 Hpt1 の欠損と殺菌剤作用
○吉田裕史¹, 泉津弘佑², 田中千尋¹ (¹京大院・農, ²滋賀県大・環)
-

3月20日(金) 午後の部(13:30~17:30) C会場 (B104)

- 13:30 **C308** 植物免疫活性化剤の探索と作用機構の解析
○北畑信隆¹, 大滝幹¹, 吉川岳史¹, 助川夏雄¹, 吉田亜祐美¹, 来須孝光², 浅見忠男³, 朽津和幸¹ (¹東京理大・理工, ²東京工科大・応用生物, ³東大院・農生科)
- 13:45 **C309** UV照射によって不活性化できる PIP-1 類縁体を用いた植物免疫活性化機構の解明
金容賢, ○宮下正弘, 宮川恒 (京大院・農)
- 14:00 **C310** 殺菌剤イソプロチオランの植物成長調節作用における植物ホルモン役割の解析
○草島美幸¹, 宮寄樹², 宮下範大², 前原恭兵², 與多垣内雄也², 森貴将¹, 仲下英雄¹ (¹福井県大・生資, ²東農大・生応化)
- 14:15 **C311** Heptachlorocyclohexanes の合成と殺虫活性
○坂本賢昭¹, 永崎果鈴¹, 田中啓司², 松田一彦¹, 尾添嘉久³, 栗原紀夫⁴ (¹近畿大農, ²近畿大農&名古屋大エコトピア科研, ³島根大生物資源科, ⁴京都大)
- 14:30 **C312** γ -BHC 類縁体および関連化合物の合成と GABA アンタゴニスト活性
○永崎果鈴¹, 田中啓司², 尾添嘉久³, 松田一彦¹, 栗原紀夫⁴ (¹近畿大農, ²近畿大農&名古屋大エコトピア科研, ³島根大生物資源科, ⁴京都大)
- 14:45 **C313** γ -BHC 類縁体の光学分割とそれら鏡像異性体の GABA アンタゴニスト活性
○田中啓司¹, 永崎果鈴², 尾添嘉久³, 松田一彦², 森本正則², 栗原紀夫⁴ (¹近畿大農&名古屋大エコトピア科研, ²近畿大農, ³島根大生物資源科, ⁴京都大)
- 15:00 **C314** サツマイモネコブセンチュウ GABA 受容体(Mi-UNC-49B)のリガンド応答
○野村和希¹, 喜多知², 河野強³, 佐藤忠章⁴, 小池一男⁴, 尾添富美代¹, 尾添嘉久¹ (¹島根大生資科, ²富山県大工, ³鳥取大農, ⁴東邦大薬)
- 15:15 **C315** 4-Aryl-5-carbamoyl-3-isoxazolols as novel competitive antagonists of housefly GABA receptors
○Genyan Liu¹, Fumiyo Ozoe², Kenjiro Furuta^{1,2}, Yoshihisa Ozoe^{1,2} (¹United Grad. Sch. Agric. Sci., Tottori Univ., ²Fac. Life Environ. Sci., Shimane Univ.)
- 15:30 **C316** 殺虫性メタジアミド化合物のヒト GABA_A 受容体 $\beta 3$ 及び $\beta 3$ -M286G 変異体への作用
○中尾俊史, 番場伸一 (三井化学アグロ)
- 15:45 **C317** 愛知県におけるハスモンヨトウの 10 種殺虫剤に対する薬剤感受性の動態および相関性
○平野忠美, 子安英雄, 政美加 (JA あいち経済連営農支援セ)
-

16:00	C318	<p>ニコチン性アセチルコリン受容体の多型が誘起するネオニコチノイド感受性変化</p> <p>○伊原誠¹, 島津直弥¹, 宇都宮麻衣¹, 赤松美紀², David B. Sattelle³, 松田一彦¹ (¹近畿大農・応生化, ²京大院農・地域環境, ³UCL)</p>
16:15	C319	<p>新規殺虫剤フロメトキンに関する研究(第1報)</p> <p>○堀越亮¹, 野村昌弘¹, 山本一美¹, 三宅孝明², 堀田博樹², 島野静雄², 魚本勝人¹, 志田篤彦² (¹Meiji Seika ファルマ, ²日本化薬)</p>
16:30	C320	<p>ミトコンドリア複合体-I のピンポイント化学修飾</p> <p>○榎谷貴洋, 村井正俊, 森坂裕信, 三芳秀人 (京大院・農)</p>
16:45	C321	<p>ミトコンドリア複合体-I 阻害剤としてのアミロライド類の作用機構研究</p> <p>○村井正俊, 村上園実, 伊藤剛, 三芳秀人 (京大院・農)</p>
17:00	C322	<p>多環構造をもつメロテルペン化合物 Chrodrimanin 類の作用点</p> <p>○古谷章悟¹, 徐焱², 伊原誠¹, 甲斐建次³, 林英雄³, 松田一彦¹ (¹近畿大院・農, ²中国農業大, ³阪府大生環科)</p>
